



# The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ2024年 7月報

会 長	中川典幸	副 会 長	佐々木絹子
書 記	小幡忠弘	会 計	吉田一恵
メ ネット	会 長	担当職員	吉永肇子

- 国際会長主題 「Together for a better world -良い世界のために、共に-」
- アジア太平洋地域会長主題 「大きなインパクトを起こそう」
- 東日本区理事主題 「ワイズの方向性を見極める」
- 北東部長主題 「ユースと共に活動する一年に」
- クラブ会長主題 「活動の活性化を図る一年に」

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町9番7号 仙台YMCA内  
仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

## <今月の聖句>

「わたしたちは、与えられた恵みによって、それぞれ異なった賜物を持っていますから、預言の賜物を受けていれば、信仰に應じて預言をし、奉仕の賜物を受けていれば、奉仕に専念しなさい。また、教える人は教えに、勧める人には勧めに精を出しなさい。施しをする人は惜しまず施し、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は快く行いなさい。」  
ローマの信徒への手紙第1章6～8節

## 流行する「手足口病」、感染対策と体調管理万全に！

中川 典幸

最近、手足口病が大変流行しているようです。この感染症はエンテロウイルスとコクサッキーウイルスが主な原因となります。

どちらのウイルスも基本的にアルコール消毒は効果がありませんので、手洗いが重要になります。この感染症はノロウイルス感染症とよく似ていて、ウイルスのほとんどは糞便に含まれていて、ウイルスが飛散することにより感染しますので糞便等の処理は迅速かつ確（密閉）に処理する必要があります。消毒方法としては煮沸消毒（90℃以上）や、塩素消毒がありますが、ほとんどの方は免疫を持っているのであまり心配はないと思います。ただ、最近はこの他にも色々な感染症が出てきていますので、日ごろの感染対策や体調管理に留意して健やかに過ごせるようにしましょう。

今年1年、再び会長となりましたので皆様よろしくお願ひします。



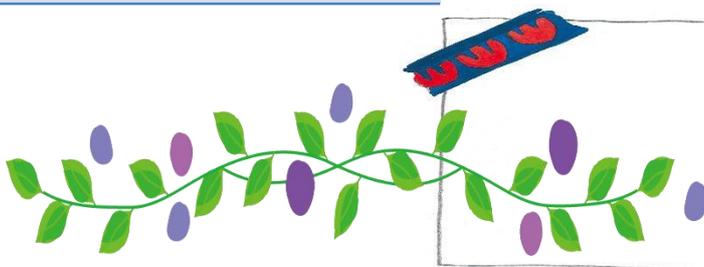
7月の例会  
 日時：7月16日(火)  
 18:30 ~  
 会場：仙台YMCA  
 内容：「キックオフ・総会」  
 担当：中川・佐々木  
 司会：小幡  
 食前感謝：佐々木

6月	日例会報告
在籍者	11名
出席者	10名
メイキャップ	0名
ゲスト・ビジター	0名
メネット・コメット	0名
出席率	90%
ニコニコ	円

## 7月のお誕生日

7月27日 小幡貴子さん

おめでとうございます



## OKバジ講演会 感動と感謝 「ともに」

今澤 智代

2024年7月6日(土) 午後1時30分~4時、仙台国際交流センターにて第20回「OKバジ講演会」が開催されました。

会場にはスタッフを含めて80名の程の参加者がありました。最初に「レッスンフィリリ」という歌を皆で歌いました。日本語で「飛行こう」という意味でした。続いてOKバジさんお話が始まりました…OKバジとはどんな意味があるのか私も疑問に思っていました。が、「どういふとでも受けて入れてくれるおじいさん」という事ら、このように呼ばれるようになったとの事でした。

でのあこかた



ネパールに渡って32年、大変なご苦労があった事と思いますが、常に感動と感謝の気持ちでいるとのお話。今年、5月25日バジさんが一時帰国して様々な場面でありがたさをかみしめました。

- どの報告会でも暖かく迎えてくださった事
- 水道水がそのまま飲める事
- シャワー、それも湯のシャワーが浴びられる事
- たくさんの懐かしい和食の味
- 駅の階段の上り下りができる事
- スマホで調べながら目的地に時間通りに着ける事
- どの会場にも、電車の中にも冷房が入っている事

日々の生活に必要なものほとんど全て与えられている事  
 年中健康でいるというわけにもいきません。例えば片方の手が使えなくなったその時には、もう一方の手があるから大丈夫。今ある物に感謝します。常に前向きでとても気持ちの大きい寛容な方だという印象でした。かなりお年のようにも見えましたが、いつも弱者の味方として生きている方なのですね。

最期に仙台クラブウィメンで造った布風船100個をOKバジさんに手渡し、閉会しました。



終了後ネパール製のポーチ、ストール等販売していました。記念に、私も一枚買ってきました・・・。

## 「戦争をやめた人たち」絵本

吉永 肇子

7月～8月、毎年、油谷重雄さん（「平和を祈る七夕」市民の集い代表）が持ってきてくださる平和七夕を保育園に飾る頃、平和について考えを巡らせます。私の母の時代は、子ども時代戦争があり、戦争の時に空襲警報がなり、押し入れに隠れたこと、焼夷弾が逃げる足元に落ちてきたことをよく聞いていました。震災の時には、野蒜小学校の体育館での情景をお祖母ちゃんから孫たちも繰り返し話を聞きました。経験した戦争、震災の記憶を繋いでいくことの大切さを感じるこの頃です。今年、3月11日に石巻ワイズメンズクラブの集会で平和についての絵本が紹介されました。絵本なのですが、実話に基づいて戦争をどのようにやめたのか記載されています。私たちが平和について考える時に子どもと一緒に読み返したい絵本です。ぜひ、一度手に取ってお読みください。



「平和を実現する人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる」  
(マタイ5：9)



## 7月の強調月間：キックオフ・PR

キックオフ：7月はワイズメンズクラブの年度の開始の月です。

PR：Public Relations 広報のこと。

## 6月例会報告

2024年6月18日（火）18：30～20：30

会場：日本酒と金沢おでんと日本海料理「加賀の屋」（担当 吉田一恵・高松成士）

出席者：永井、佐々木、吉田、今澤、中川、三上、小幡、高橋、吉永、高松

定刻になり、司会（高松）により2023-2024 仙台ワイズ6月例会を開催する旨が述べられ、永井会長による開会点鐘により開会した。今月の聖句「ローマの信徒への手紙Ⅰ第12章6節～8節」とワイズソングは司会により朗読となった。ワイズの信条を小さな声で唱和し、会長の挨拶が続いた。永井会長より、「コロナ禍の影響もほぼなくなった今期は、皆さんの協力により無事に終了することができた。皆さんのご奉仕に感謝します。3期間の会長役を終えることとなるが、私以上の4期間にわたる担当主事の任を終えることとなる高橋光子さんのご苦労さん会となります。高橋さん、長い間ありがとうございました。また、次期中川会長でも皆さんの献身的な活動に期待させていただきます。本例会は、愉しく、和やかに過ごしたいと思います。」との挨拶があった。

食事の準備が進む中、佐々木副会長による食前感謝があった。乾杯までの短い時間に今月担当の吉田会計より次期予算案（一般会計、ニコニコ会計）の資料、司会の高松より次期事業計画案（年次事業計画、担当表）の資料を配布しているが、本日配布の資料は素案であり、次月総会で皆さんより決議いただくための基礎資料となるので、後程、協議のところで詳しく説明させていただくとの報告があった。

食事が揃い、司会による乾杯により会食が始まった。入口より手前テーブル佐々木副会長、中川次期会長、小幡さん、向え奥より次期担当主事の吉永さん、三上さん、奥テーブルの奥より今澤さん、吉田さん、手前奥より高橋さん、永井会長、高松の席順で銘々好みの飲み物を注文し、配膳される料理に舌鼓をうった。料理は前菜でホルモンの煮込み、続いてお刺身の盛り合わせ、金沢風おでん、焼き魚、厚揚げ、マグロ赤身の味付けご飯、お吸い物と豪華でした。どの調理も美味しく、やはり日本酒に合いそうな料理でした。ノンアルコールで人気だったのは本物？のジンジャエール。注文された皆さんより「本当のジンジャエールって、美味しいのね。」との声が聞かれました。勿論、食事中的懇談は盛り上がりました。手前テーブルでは小幡さんの声が響き

渡り、いち早く日本酒の注文が入り、口上の饒舌でした。三上さん、吉永さんも業務以外での初めての会話に楽しんでいます。これで、次期担当主事の吉永さんも仙台クラブの雰囲気馴染んだことでしょう。奥のテーブルでは、今澤さんの個人情報に永井さんが応える。その様子を見てほほ笑む周辺。なかなかの盛り上がりでございました。

懇談も 1 時間余り続き、協議に移りました。

(1) 2024-2025 事業計画

高松より、当期の事業計画並びに担当表を基に素案として作成した旨、正式には総会での決を要するものであること、総会準備までの間に素案をご覧いただきご意見をお寄せいただきたい。なお、今期を反省し、高松は次期バザー担当となるように担当表を作成しているとの説明があった。一同より文字が小さいとの苦情もあった。

続いて、吉田会計より、当期の予算及び決算見込みより素案として作成した旨、当期同様の会費 40,000 円では予算が成立しない旨、岡功労会員の件と YMCA 支援金額の調整が必要であるとの説明があった。岡功労会員は 25 年に百歳を迎える。現永井会長と次期中川会長とで岡さん宅に伺い、クラブの思いと継続について確認することとした。

(2) 7 月例会について

7 月例会は総会として開催する。委任状等の必要な場合は準備を進める他、前議案の意見、提案を書記まで通知すること、総会資料は次期三役で確認し作成することとした。

(3) その他

仙台クラブ会則（案）の提案が高松よりあった。仙台広瀬川クラブの合併段階で皆さんから発言のあった箇所を訂正している。会費を仙台広瀬川クラブの額 36,500 円としているとの説明があった。会則も総会での決議を要するので、準備に間に合うように意見を書記に通知することとした。

連絡報告として、仙台 YMCA 大会が 6 月 29 日に開催すること、6 月 9 日開催の YMCA バザーではご協力いただき感謝であるとの報告が小幡さんからあった。続いて、チャリティーラン実行委員会が開催されている。早の委員の選出を依頼されているとの報告があり、次回総会で決定後とすることとした。

担当祝い、5 日工藤さん、20 日高松、29 日岡さん。今澤さん準備のお祝いを配布した。

ニコニコは、外部会場での開催であったため献金を求めないことにした。会計を行った結果、残金 5,000 円をニコニコとした。

閉会挨拶として、永井会長より、改めて 3 か年の協力に感謝する旨、次期も中川会長にご協力いただきたい旨、担当主事の高橋さんへの労いの言葉、次期担当主事の吉永さんへの協力依頼の挨拶があった。

閉会点鐘で閉会となった。その後、ゆっくりと 3 期間の会長の任を務められた永井会長と 4 期間担当主事として任を果たされた高橋さんに感謝を含め花束の贈呈があった。続いて、吉永次期担当主事より挨拶があり、一同、歓迎した。（文責一高松）



と  
台  
会  
こ  
  
9  
ん  
く

編集後記

今年の夏もむし暑い日が続いています。空を見上げると夏の雲がもくもくと見られるようになり、梅雨明けもそろそろではないかを感じるこの頃です。先日、YMCA 長町保育園の 4 歳児と梅ジャムと梅シロップを持って元仙台広瀬川ワイズメンズクラブの伊勢文夫さんお宅を訪問してきました。春に伊勢さんからいただいた梅をシロップとジャムにし、子どもたちも美味しくいただいたものです。お礼に行ったのですが、反対にトマトを取らせていただき、じゃがいも、ピーマン、お花等など沢山いただいて帰ってきました。

短い時間の交流でしたが、いつも子どもたち、職員を覚えて支えてくださる方々に会う機会が嬉しいひと時でした。暑い夏も皆さまの健康が守られますようお祈りしています。

(TY)

